

小児神経学の進歩

第22集

日本小児神経学会卒後教育委員会・編

小児神経学のための臨床病理

- ニューロン遊走障害 高田 邦安
周生期脳障害の病理 高嶋 幸男
先天性代謝異常・変性脳疾患の病理 田中 順一
脳形成期における脳障害の病理, その基本的特徴 生田 房弘

C.P.C. 幼児期よりの精神運動機能の退行, 痙攣, 不随意運動を呈した兄弟例

- てんかん症候群の診断とその問題点 森川 建基

C.C. 1 反復性頭蓋内圧亢進症をきたした2歳4カ月男児例

C.C. 2 11歳より発症した頭痛, 不随意運動を示した1男子例

- 重症筋無力症 大澤真木子
小児神経疾患とリハビリテーションアプローチ 熊谷 公明
小児の聴覚障害とバランス障害 加我 君孝
神経組織の形態形成と細胞接着性蛋白群 植村 慶一

● 小児神経学 — 最近の展望 ●

- | | | | |
|-------------|-------|------------------------|-------|
| はじめに..... | 渡辺 一功 | 変性・代謝性疾患..... | 桜川 宣男 |
| 診断技術..... | 奥野 武彦 | 神経・筋疾患..... | 三池 輝久 |
| 新生児神経学..... | 渡辺 一功 | 発達障害(発達診断, CPなど)..... | 長島 忠昭 |
| 先天異常..... | 梶井 直文 | 小児脳神経外科..... | 大井 静雄 |
| 炎症性疾患..... | 村田 良輔 | 精神発達遅滞, 心身症, 社会医学..... | 橋本 俊顕 |
| 発作性疾患..... | 飯沼 一字 | 境界領域..... | 山野 恒一 |